

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア博多千代教室 放課後等デイサービス
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月17日（金）
自己評価総括の担当者	大東紀良里

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	56	61
従業員評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	10	12

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・月間でプログラムの案内をしていたことで、親御様やお子さまが見通しを持って活動参加できるような案内ができています。
- ・1人ひとりに支援後の丁寧なフィードバックを心掛けており、親御様との対話時間を取るようになっている。

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・週の利用頻度が低い方のアセスメントが不足しており、個別支援計画の内容が少し薄くなっている可能性がある。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・集団支援を行いながらも、複数人まとめたフィードバックではなく、集団支援の中でその子がどんなことを取り組んだのか、一人一人に合わせたフィードバックを行っている。
- ・イベントの案内については、写真付きで案内していくことで、お子さまの通所意欲を高めるような施策を行っている。
- ・終礼や会議録の中でも、支援記録外で細かく保護者様の対話内容を共有していくようになっている。

事業所として考えている課題の要因等

- ・来年度のご利用については、最低でも週2回以上の利用を提案していけるようにして、個別支援計画もより詳細なアセスメントを取った上での、個別最適な計画を作成できるように心掛けていく。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・引き続き親御様やお子さまが安心して通所できるような月間でのプログラムの案内を継続して行っていく。
- ・フィードバックだけに限らず、事業所内相談支援などを活用することで、個別でも相談を聞いたり、支援を振り返ったりする機会を設けていく。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・来年度の利用に向けて、集団支援の意味づけを明確にしていきながら、支援の中で何を行っていくのか保護者様と共通認識を持ったうえでの支援提供を行っていく。
- ・また曜日ごとに異なる集団支援の目的をつけることで、複数回利用していただく方には曜日ごとに雰囲気異なる支援を受けてもらうことで、困りに対して多方面にアプローチを行っていく。
- ・できる限り、利用頻度高くきてもらえるように、送迎についてもオペレーションの改善を行っていく。